

平成30年度 四日市市立笹川東小学校 学校づくりビジョン

学校の教育目標(笹川地区共通) : 生き生き学び、心豊かに たくましく 共に生きる子どもを育てる

* めざす学校の姿

- 「みんなにここに」の学校
 - ・ 子どもが期待して登校し、満足して下校する学校
 - ・ 保護者・地域住民にとって、取り組んでいることがよくわかる開かれた学校
 - ・ 教職員が協働し、やりがいを感じられる学校
- 家庭・地域とともに育つ学校



* めざす子どもの姿(笹川地区共通)

- よく考える子
- 思いやる子
- ねばり強い子
- ちがいを大切にする子



** 重点目標と目標達成のための主な取組事項 **

I 子どもにつきたい力

① 確かな学力の定着

- 習熟度別少人数授業・「つばさ」取り出し授業の実施や、わかりやすい授業・学び合いのある授業の推進など、授業の工夫を行います。
- 毎朝行う「ささがわタイム」で基礎的な学力の定着を図ります。
- 家庭学習の定着と内容の充実のために、子どもにやり方の指導を行うとともに、家庭との連携を進めます。
- 全国学力調査(6年)・NRT(2~5年)・みえスタディチェック(4,5年)を実施し、学力の実態を把握するとともに、指導方法の改善につなげます。
- 毎日昼に行う「読書タイム」での読書活動や「図書館まつり」などの取組により子どもの読書習慣を定着させていきます。

② 豊かな心の育成

- 多文化共生をはじめとする人権教育や道徳教育の充実に努めます。
- ささがわワールドフェスティバルや道徳科授業を公開します。
- 円滑な統合に向けて、両小学校児童の交流活動を行います。
- あいさつ・時間励行等の基本的な生活習慣を定着させたり、自主性を育成する取組を行ったりしていきます。
- 特別支援教育校内委員会が中心になり、特別支援の必要な子どもへの指導・支援を充実していきます。
- 学級担任やスクールカウンセラーによる教育相談を推進するとともに、問題行動の未然防止につながる取組を実施していきます。

③ 健康・体力の向上

- 体育科授業・業間や体育的行事等を工夫し、体力づくり推進につなげます。
- 新体力テストを実施し、課題を把握するとともに、指導方法の改善につなげます。
- 専門家と連携して、防災教育・防犯教育・交通安全教育等を推進していきます。
- 避難訓練・警報発表時等の緊急時児童引渡し訓練・職員緊急対応訓練を実施するなど、学校危機管理体制を強化していきます。
- 学級担任と養護教諭・栄養教諭と連携して、健康教育・食育を充実します。

II 子どもを支える学校づくり

④ 地域・家庭・関係機関との連携

- 保護者・地域住民・専門家をゲストティーチャーとして招くなど、連携して教育活動を進めます。
- 笹川子ども教室と連携したり、ボランティアの力を借りて夏休み特別学習会を実施したりします。
- いろいろなおたよりや学校ホームページにより、教育活動を紹介したり、情報を提供したりします。
- 土曜授業を年8回設定するとともに、さまざまな児童活動・集会等を公開していきます。
- 児童・保護者アンケートを実施し、学校経営の改善につなげます。

⑤ 教職員の資質向上

- 全員が研究授業を実施したり、授業を参観し合ったりして、よりよい授業づくりにつなげます。
- 各種研修や研究会へ積極的に参加し、授業力向上につなげます。
- 西笹川中学校区の6校園が協力して指導を進めます。特に、笹川西小と連携し統合準備を進めます。
- 学校経営委員会が中心となり、学校経営の改善に努めます。
- 「定時退校日」の設定や職員協働の推進等により、子どもに向き合う時間と心のゆとりの確保につなげていきます。